



講師 北村泰三

熊本大学法学部講師・助教授・教授を経て2004年より中央大学大学院法務研究科（法科大学院）教授。
2022年3月、中央大学法科大学院停年退職、同年4月、中央大学名誉教授。
この間、ロンドン大学キングスカレッジ研究員（1987～1988年）、ストラスブール大学法学部客員研究員（2020～2021年）、
難民審査参与員（2015年4月～現在）。博士（法学）（中央大学）。北村泰三、山口直也編『弁護のための国際人権法』（現代人文社、2004年）、北村泰三『国際人権と刑事拘禁』（日本評論社、1996年）をはじめ、著書・論文多数。

CrimeInfo 世界死刑廃止デー企画 オンラインセミナー

死刑の当日告知・即執行は 国際人権法違反

2023年10月12日（木）18時～19時30分

Zoomによるオンライン開催 参加費無料、要事前申込

※参加申込はこちら <https://www.crimeinfo.jp/event231012/>

10月10日は、世界死刑廃止デーです。2023年の死刑廃止デーのテーマは、

「死刑 不可逆的な拷問：The death penalty: An irreversible torture」。

昨年に引き続き、死刑と、拷問またはその他の残虐・非人道的で屈辱的な
処遇や刑罰との関係がテーマです。

そこでCrimeInfoでは、中央大学名誉教授の北村泰三さんをお招きし、

死刑確定者に対し死刑執行をその当日に告知し、即執行する日本の実務が
国際人権法に違反することをお話し頂きます。



▲参加申込はこちら

主催



助成：駐日欧州連合代表部